

2020年3月9日

イワキ株式会社

資本政策に関する基本方針

1. 持続的な成長戦略

事業部門においては ROIC を重要な指標と考え、事業環境に密着し有効かつ効果的に新規ビジネス、M&A に資本を投下、事業の拡大・収益性の向上を目指します。また投資判断については、個別案件ごと投資効率や収益性等を慎重に検討し決定します。

2. 企業価値向上

ROE を重要な経営指標のひとつと位置付け、8%以上にすることを目標としております。企業価値の向上のために、株主・投資家の皆様が期待する収益率を上回る ROE を目指します。

3. 株主還元

純資産配当率（DOE）1.5%を下限とし、配当性向30%を目途として、株主・投資家の皆様への安定的かつ業績連動性を持たせた配当を継続し、利益還元の充実に努めます。

4. 事業戦略と資本政策

事業戦略では事業別 ROIC を指標とした投資管理と収益性向上のための KPI 管理を実施し、資本政策では有利子負債と株主資本の最適な構成を意識し、事業戦略と資本政策の両輪に確り取り組んでいきます。

以上